

平成28年12月定例会 一般質問 県民 井上 航 議員
＜一般質問後における取組状況について＞

【質問項目】

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
 - (1) リオ五輪現地視察で得られた成果と課題について

【答弁者（担当部局）】 知事（県民生活部）

【現在の担当課所室】 オリンピック・パラリンピック課

【一般質問後における取組状況】

- 事前キャンプ誘致については、その後も、ブラジルオリンピック委員会の視察の受け入れを行い、平成29年6月には、ブラジルと事前トレーニングキャンプの覚書を締結した。
- 深夜輸送の問題については、組織委員会が中心となって、今後、組織委員会、国、関係自治体、交通関係機関などで構成される輸送連絡調整会議で検討が進められる予定となっている。
- 多言語対応については、競技会場周辺に整備対象区域を設定し、多言語案内表示やW i - F i の整備状況の調査を行った。今後は、整備を促進させていくため、主に飲食店・小売店向けの普及・啓発用小冊子を作成する予定である。

平成28年12月定例会 一般質問 県民 井上 航 議員
 <一般質問後における取組状況について>

【質問項目】

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
 - (2) 埼玉開催競技の集客及び県民の機運醸成について

【答弁者（担当部局）】 知事（県民生活部）

【現在の担当課所室】 オリンピック・パラリンピック課

【一般質問後における取組状況】

- オリンピック3年前イベント（平成29年7月24日）
 内容：フラッグ歓迎イベント、スペシャルアンバサダー委嘱式 など
 会場・来場者：けやきひろば・2, 300人
- オリンピック1000日前イベント（平成29年10月28日）
 内容：カウントダウンボード除幕式、競技体験、高校生ステージ など
 会場・来場者：けやきひろば・3, 000人
- パラリンピック3年前イベント（平成29年8月25日）
 内容：パラ育成強化アスリート認定式、パラリンピアントークショー など
 会場・来場者：県総合リハビリテーションセンター・550人
- SAITAMA PRIDE アンバサダー認定
 口コミで多くの県民に県内開催を広める広報大使として県民を認定。
 約7,600人（平成28年度末）→約41,400人（平成29年10月末）
- 競技体験キャラバン
 平成29年度実績：県内8か所開催、約3,800人参加（10月末時点）

平成28年12月定例会 一般質問 県民 井上 航 議員
 <一般質問後における取組状況について>

【質問項目】

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
 - (3) 彩湖への誘致について

【答弁者（担当部局）】 知事（県民生活部）

【現在の担当課所室】 オリンピック・パラリンピック課

【一般質問後における取組状況】

- 県では、平成29年4月に、戸田漕艇場と彩湖の視察を希望していたチェコオリンピック委員会を戸田市に紹介し、視察を実現させた。
- 視察にあたっては、県も同行し、また車両や通訳を県が手配するなど、戸田市を支援した。
- 今後、戸田市と県ボート協会が、彩湖を所管する国土交通省と、彩湖の事前トレーニングキャンプ地としての活用の可能性について協議を図る予定だと伺っている。
- 引き続き、県としては、カヌー、ボートの事前トレーニングキャンプ地として、現在、協議を進めているチェコをはじめ、各国オリンピック委員会から視察の希望があった場合には、車両や通訳の手配などの支援を行っていく。